

米田庄太郎著作目録

松田義男編
改訂 2019年 7月 12日
2009年 11月 30日

目次

1. 著書
2. 論文
3. 論集収録初出一覧

凡例

- *「1. 著書」、「2. 論文」に大別し、それぞれ年次順に配列し、最後に「3. 論集収録初出一覧」を付した。
- *著作の概要について【 】に記した。
- *新聞・雑誌の連載は、初回掲載に一括した。
- *雑誌目次中の表題と本文表題とが異なる場合、原則として後者を採用した。
- *新聞・雑誌の特集名・掲載欄を適宜[]で示したほか、無題の場合は[]に示して仮題とした。
- *掲載雑誌の巻号数は、第1巻第1号→1-1と表記し、日刊新聞の号数は省略した。また、新聞の夕刊についてのみ[夕刊]と注記した。
- *収録書については初出の注記として[]に記した。
- *編者未確認の著作については*を付した。
- *その他、編者の注記を適宜[]に示した。

本著作目録作成にあたっては、奈良県立同和問題関係資料センター編「米田庄太郎著作目録」(『米田庄太郎一人と思想』奈良県教育委員会、1998年)、横井敏郎編「戦前日本の社会学者米田庄太郎著作目録・略年譜・参考資料・書誌」(『立命館大学人文科学研究紀要』77、2001年)を参照したほか、国立国会図書館、早稲田大学中央図書館、京都大学文学部図書室、京都府立総合資料館、同志社大学図書館・同人文科学研究所、大阪府立中央図書館・同中之島図書館、神戸大学社会科学系図書館、神戸学院大学有瀬図書館、神戸市立中央図書館、岡山大学付属図書館、岡山商科大学付属図書館、金光図書館より資料閲覧の便宜を得ました。付記して謝意を表します。

なお、本著作目録では、「採掘せられずに眠れる黄金の鉱脈」(高田保馬)とされる、京都大学文学部社会学研究室所蔵の講義録(マイクロフィルム「米田博士講義録」全67巻)は採録していない。前掲『米田庄太郎一人と思想』43～49ページを参照されたい。

1. 著書

『比較宗教学』〈全4巻・3冊〉アイザック・ドゥーマン著・訳、大日本聖公会書類会社、1892年5月18日、1894年5月15日、1895年6月28日

『現今の社会学』私立岡山県教育会、1906年4月17日【1 社会学的学問の本義並に可能、2 社会学の本義並に可能、3 社会学研究法(一)、4 社会学研究法(二)、5 社会現象の真相並に社会の実体、6 コントの社会学、7 スペンサーの社会学、8 グムプロヴィッツの社会学、9 タールドの社会学、10 ギッディングズの社会学】

『民族心理講話』[京都帝国大学特別講演]弘道館、1917年1月17日【1 民族心理学とは如何なる学問なるか、2 民族精神とは何ぞや、3 欧州の諸人種、4 英利西民族の精神、5 独逸民族の精神、6 露西亞民族の精神、7 仏蘭西民族の精神及び民族的文化と世界的文化、民族文化と世界的文化】

『現代性慾生活問題』中外新論社、1918年4月15日[復刻版『性と生殖の人権問題資料集成 性科学・性教育編 第30巻』(不二出版、2001年)収録]【1 現代性慾生活、2 現代文明と淫売問題、3 身分ある婦人の万引研究、4 女に子を生ます政策、5 婦人運動と男女の差異】

『輓近社会思想の研究』[上巻]弘文堂書房、1919年4月5日【1 新カント哲学と輓近の社会主義(1 マールブルヒ学派の社会哲学、2 カントと輓近の社会主義)、2 輓近の法理学と法的社会主義(1 法的社会主義の研究、2 法的社会主義と輓近の法理学)】

『現代人心理と現代文明』弘文堂書房、1919年7月20日【1 新しがる心及び愛新性の研究、2 現代文明国に於ける演説の勢力—群集心理と公衆心理、3 流行心理の研究 (付録)衣服の性的及び魔術的起源、4 現代人の性慾生活、5 現代文明国に於ける出生率減少の心理 (付録)国際連盟と人口問題、6 現代文明国に於ける人口の都市集中の心理、7 現代大都市の精神的及び経済的意義 (付録)ゼード氏の「消費に於ける進歩」、8 現代文明と都市計画及び都市測量、9 輓近神秘主義の研究、10 人種問題の社会学的考察】

『現代知識階級運動と成金とデモクラシー』弘文堂書房、1919年8月1日【1 現代知識階級運動、2 知識階級と社会運動、3 戦後英国に於ける知識階級と労働者の合同運動、4 デモクラシーと我国、5 帝国憲法の社会学的考察、6 我国今日の労働運動の文化的意義、7 成金の国民的使命、付録 米国に於ける教員組合運動】

『輓近社会思想の研究 中巻前篇 革命的サンヂカリズムの研究』1920年1月5日【1 仏国に於ける労働運動の発達と「労働総同盟会」及び「労働取引所聯合会」の成立、2「労働総同盟会」と「労働取引所聯合会」との合同、併に両者に於ける革命的サンヂカリズムの根本思想形成、3「労働総同盟会」内に於ける社会思想の二潮流 革命的サンヂカリズムと改良主義サンヂカリズム、4「労働総同盟会」内に於ける革命的サンヂカリズムの発達併に其の優勢「総同盟会」の運動の過激化、5「労働総同盟会」内に於ける改良主義サンヂカリズムの勢力の発達「総同盟会」の運動の穏和化、6 休戦条約成立後に於ける「労働総同盟会」の穏和化の形勢】

『輓近社会思想の研究 中巻別冊 米国のI.W.W.の研究』弘文堂書房、1920年4月25日【1 I.W.W.の淵源、2 I.W.W.の成立、3 千九百八年の所謂「改造」或は純化—今日のI.W.W.の誕生、4 米国に於ける外国移民の発達並に輓近に於ける其の品質の変動、5 千九百八年より米国参戦までのI.W.W.の形勢、6 米国参戦より今日に至るまでのI.W.W.の形勢並に米国政府の取締政策、7 I.W.W.と米国に於けるボルシェヴィキ—並に米国政府の取締政策、8 米国に於ける産業的労働組合主義の輓近の発達—大正八年末の鋼鉄大同盟罷業】

『経済心理の研究』弘文堂書房、1920年7月1日【1 タールドの経済心理学、2 経済発達階段心理化の研究、3 原始経済生活と交換有無問題、付録タールドとベルグソン】

『輓近社会思想の研究 上巻別冊 新理想主義の歴史哲学 前篇(一)』弘文堂書房、1920年10月15日【メーリスの歴史哲学 緒論、1 歴史哲学の根本問題、2 歴史論理学の諸問題、3 歴史的価値論の諸問題、4 普遍史の諸問題】

『輓近社会思想の研究 上巻別冊 新理想主義の歴史哲学 前篇(二)』弘文堂書房、1920年11月20日【5 歴史哲学の体系】

- 『**晩近社会思想の研究 上巻別冊 新理想主義の歴史哲学 後篇(一)**』弘文堂書房、1921年2月25日【1 カントの歴史哲学、2 独逸理想主義の歴史哲学の発達、3 自然科学的歴史哲学の発達、4 記述史派の歴史哲学的思想】
- 『**現代社会問題の社会学的考察**』弘文堂書房、1921年3月25日【1 現代社会の階級分析、2 現代階級闘争の思想、3 現代社会問題の社会学的意義、4 現代社会運動、5 現代哲学と資本主義精神、6 近代労働者階級の哲学思潮、7 精神的創造或は発明の原理、8 労働者教育運動の晩近の発達、9、消費組合の社会的意義 10 現代温情主義、11 協調主義組合=仏国黄色組合の発達】[松下武志編『日本の社会病理文献選集 1 現代社会問題の社会学的考察』(クレス出版、2011年)収録]
- 『**晩近社会思想の研究 上巻別冊 新理想主義の歴史哲学 後篇(二)**』弘文堂書房、1921年5月15日【5 ヴィンデルバントの歴史哲学】
- 『**続 現代社会問題の社会学的考察**』弘文堂書房、1921年7月25日【1 社会問題の流行と其の後の流行問題、2 デリタニズム、3 群衆運動の文化的価値、4 現代文明と淫売問題、5 女の万引の研究、6 低能犯罪者、7 現代浮浪者の研究、8 免囚保護問題、9 犯罪と社会生活、10 現代文明国民の運命、11 現代都市計画と都市測量、12 ル・プレー派の家族論の発達、13 婦人運動の根本問題、付録 現代人心理と宗教及び音楽】[松下武志編『日本の社会病理文献選集 1 現代社会問題の社会学的考察』(クレス出版、2011年)収録]
- 『**現代人口問題**』弘文堂書房、1921年8月10日【1 現代文明国に於ける人口出生率減少及び都市集中の傾向、2 戦後の人口増加政策論、3 人口動態平行法則論、4 女に子を生ます政策、5 マルサス以後の人口論、6 経済的進化と人口法則】
- 『**現代文化人の心理**』改造社、1921年10月18日【1 文化と文明—文化の社会学的概念、2 文化の哲学的研究—文化哲学の概念及び根本問題、3 文化発達の社会学的原理と現代文化の一般的特質—ブルジョア文化とプロレタリア文化、4 現代社会の諸階級及び其の心理、5 自然人と文化人、現代文化人の心理の一般的特質及び現代女子の心理、6 文化の発達と人類の運命】[復刻版『文献選集 教育と保護の心理学 明治大正期 第12巻』(クレス出版、1997年)収録]
- 『**リツケルトの歴史哲学**』<文化哲学叢書 第1編>改造社、1922年2月20日【1 リツケルトの始めの認識論の根本思想及び哲学の一般の方針、2 歴史哲学考案一般、3 認識論の立場の修正及び哲学概念の大成、4 歴史哲学問題の詳論、5 「哲学体系」第一部に於ける歴史哲学思想、付録 第四章第三節(三)補遺】
- 『**文化と社会運動と宗教**』<中外叢書 第3編>中外出版、1923年5月1日【1 ブールジョア文化と純人類的文化—労働者階級の文化的使命と教養、2 宗教と近代の社会改造運動、3 宗教の文化敵対性と文化助長性】
- 『**恋愛と人間愛**』弘文堂書房、1923年6月1日【1 恋愛と人間愛、2 コントの恋愛と彼の人間愛及び女人崇拜、3 恋愛の文化哲学的考察】
- 『**現代文化概論**』弘文堂書房、1924年11月5日[『現代文化人の心理』の改題新版]
- 『**歴史哲学体系**』<新理想主義の歴史哲学 前篇2>弘文堂書房、1924年6月15日[『晩近社会思想の研究 上巻別冊 新理想主義の歴史哲学 前篇(二)』の改題新版]
- 『**歴史哲学の諸問題**』<新理想主義の歴史哲学 前篇1>弘文堂書房、1924年10月5日[『晩近社会思想の研究 上巻別冊 新理想主義の歴史哲学 前篇(一)』の改題新版]
- 『**カント及び其の後の歴史哲学**』<新理想主義の歴史哲学 後篇1>弘文堂書房、1924年10月5日[『晩近社会思想の研究 上巻別冊 新理想主義の歴史哲学 後篇(一)』の改題新版]
- 『**ヴィンデルバントの歴史哲学**』<新理想主義の歴史哲学 後篇2>弘文堂書房、1925年3月1日[『晩近社会思想の研究 上巻別冊 新理想主義の歴史哲学 後篇(二)』の改題新版]
- 『**晩近社会学論**』<社会学叢書 第1冊>関書院、1948年8月1日【1 フォンウイゼの社会学論、2 フィアカントの社会学論、3 一般社会学の概念、4 特殊社会学の概念—ジメルメルの形式社会学概念の批判、5 包括的社会学概念批判】

2. 論文<300 篇>

1903(明治 36)年

仏蘭西の社会党[「訪問録」中の談]『労働世界』7-3、1月23日

1906(明治 39)年

犯罪学研究資料『人道』9~12、15、1月15日、2月15日、3月15日、4月15日、7月15日

現今の社会心理学『京都府教育会雑誌』167、4月20日

1908(明治 41)年

婦人運動の根本問題『大阪毎日北陸講演集』毎日新聞社、11月25日[『続 現代社会問題の社会学的考察』収録]

1909(明治 42)年

人格修養と家事経済『実業之横浜』6-12、6月1日

1910(明治 43)年

芸術社会学『芸文』1-4、6、8、7月1日、9月1日、11月1日

現今の人口問題と現今の教育との関係(神戸市教育会総会に於て)『兵庫教育』249、7月4日

現代文明国に於ける農民問題『太陽』16-12、9月1日

我国の社会問題と基督教[夏季学校講演]『開拓者』5-9、9月1日

聖徒心理の研究に就て『神学之研究』2-1、10月30日

活動主義の貯蓄『開拓者』5-11、11月1日

現代文明国ニ於ケル人口問題『国民経済雑誌』9-6、10-1、2、4~6、11-1、12月1日、1911年1月1日、2月1日、4月1日、5月1日、6月1日、7月1日

1911(明治 44)年

現代の文明と農業『産業組合』63、64、1月1日、2月1日

オストワルト氏の文化学 Kulturkogie と力学的社会学『芸文』2-6、6月1日

民法ノ社会学的基礎ニ就テ『京都法学会雑誌』6-7、7月1日

オストワルト氏の文化学と力学的社会学の発達『芸文』2-8、8月1日

社会学の研究『大阪毎日新聞』10月1日

社会学の現状『実業之横浜』8-30、12月21日

1912(明治 45)年

貧民の研究『慈善』3-3、1月30日

現代文明と貧窮問題『救済』2-1、1月23日

貧民の研究『救済』2-3、3月25日

経済発達階段ノ心理化『国民経済雑誌』12-4～6、13-2、4月1日、5月1日、6月1日、8月1日[「経済発達階段心理化の研究」と改題『経済心理の研究』収録]

社会政策要義『布教講習会講義録』大谷派本願寺文書科編・刊、4月22日

タールドとベルグソン『芸文』3-5、5月1日[『経済心理の研究』収録]

革命的「サンヂカリズム」ト現代生活『京都法学会雑誌』7-6、7、6月1日、7月1日

消費組合の社会的勢力[講演大要]『産業組合』84、10月1日

*現代文明国に於ける農村の青年『滋賀県教育会雑誌』12月[『北海之教育』(240、1913年1月)「雑録」欄に転載]

1913(大正 2)年

原始社会ニ於ケル交換有無問題『国民経済雑誌』14-1～3、5、1月1日、2月1日、3月1日、5月1日[「原始経済生活と交換有無問題」と改題『経済心理の研究』収録]

ヴントの民族心理学と余輩の社会学『心理研究』3-1、2、1月1日、2月1日

批評的法理学ト社会学『京都法学会雑誌』8-2、3、5、7、9、11、12、9-1、2月1日、3月1日、5月1日、7月1日、9月1日、11月1日、12月1日、1914年1月1日[8-11～9-1掲載「第4節 シュタムラー氏ノ法理学ノ梗概」を「シュタムラーの社会哲学及び法理学」と改題『最近社会思想の研究』第1篇第1章第3節に収録]

集合心理学の性質及範囲『教育学術界』28-1～3、10月10日、11月10日、12月10日

現代社会に於ける宗教と社会教育『宗教と教育に関する学説及実際』大谷大学尋源甲斐編、無我山房、11月5日[島菌進編『日本の宗教教育論 復刻 第1巻』(クレス出版、2009年)収録]

自然宗教と文化宗教の比較的研究の心理的基礎『神学之研究』5-2、12月1日

社会学論『日本社会学院年報』1-1・2、12月13日

コセンチニ氏著「社会学」[「批評紹介」]『日本社会学院年報』1-1・2、12月13日

1914(大正 3)年

経済的進歩[「雑録」]『京都法学会雑誌』9-1、2、1月1日、2月1日

流行ノ心理ト現代経済生活『国民経済雑誌』16-1、6、17-1、1月1日、6月1日、7月1日

流行心理研究の大勢『心理研究』5-3、3月1日

最近の革命的社會運動『芸文』5-4、4月1日

組合主義と社会主義『大阪毎日新聞』4月28日[「新聞記事資料集成 労働編 第8巻」(大原新生社、1975年)収録]

シュタムラー氏ノ法理学ノ批判的考察(批評的法理学ト社会学)『京都法学会雑誌』9-5、5月1日
最近社会運動の趨勢[第12回救済研究会講演大要]『救済研究』2-5、5月25日
社会学の觀念の批判及樹立『日本社会学院年報』1-4・5、6月23日[『輓近社会学論』収録]
最近社会運動に於ける革命的傾向と第五級団の分化『日本社会学院年報』1-4・5、6月23日
閉会の辞『日本社会学院年報』1-4・5、6月23日
組合主義と社会主義[談]『実業之横浜』11-7、7月1日
*群衆は何故に暴動するか『滋賀県教育会雑誌』225、226、7月20日、8月20日[筑波大学附属図書館中央
図書館所蔵、225号は欠号]
法的社会主義ノ研究『京都法学会雑誌』9-9、12、10-3、5、6、9月1日、12月1日、**1915年**3月1日、5
月1日、6月1日[「法的社会主義の研究」と改題『輓近社会思想の研究』第2篇第1章に収録]
神道と基督教の係争となれる神社の「祈祷」及「宗教」問題『六大新報』584、11月29日[「神道は宗教なり」
(『大阪毎日新聞』京都付録11月24日)から転載]
社会学的予見『芸文』5-12、12月1日
小売の心理『大阪朝日新聞』12月10、11日[『新聞集成大正編年史 大正三年度版 下』(明治大正昭和新聞
研究会、1980年)収録]

1915(大正4)年

小売の心理『実業之横浜』12-1、1月1日
大戦乱と人口問題[「日曜倶楽部」]『大阪毎日新聞』1月10日
総領は何故に甚六なるか『京都教育』271、1月10日
現代文明と人口問題[1914年12月5日講演大要於教育研究大会]『学校教育』15、3月1日
人口動態平行法則論『国民経済雑誌』18-5、6、5月1日、6月1日[『現代人口問題』収録]
男女の衝突『京都日出新聞』5月9日
現今の神秘主義[講演]『基督教世界』1651、5月20日
生物学より社会学へ[「彙報 時報」]『日本社会学院年報』2-5、6月2日
戦争ト社会問題[「雑録」]『経済論叢』1-1、7月1日
イブヌ、カルツンの社会学的思想の研究『芸文』6-7、7月1日
経済的進化ト人口法則[「雑報」]『経済論叢』1-4、6、9月1日、12月1日[『現代人口問題』収録]
大都市ノ精神的及び経済的意義『国民経済雑誌』19-3~5、9月1日、10月1日、11月1日[「現代大都市
の精神的及び経済的意義」と改題『現代人心理と現代文明』収録]
法的社会主義ト輓近ノ法学『京都法学会雑誌』10-10、12、10月1日、12月1日[「法的社会主義と輓近の
法理学」と改題『輓近社会思想の研究』第2篇第2章に収録]
万引の研究—身分ある婦人の万引—『大阪朝日新聞』10月21~31日[第1回タイトルのみ「万引の科学的
研究」。「身分ある婦人の万引研究」と改題『現代性慾生活問題』、「女の万引の研究」と改題『続 現代社
会問題の社会学的考察』収録]

序文『貧民心理の研究』賀川豊彦著、警醒社書店、11月15日[復刻版：<「明治・大正」下層社会探訪文献集成 6>(本の友社、1998年)収録]

浮浪人の科学的研究『人道』128、12月15日

浮浪人の科学的研究[1915年11月15日日本全国慈善事業大会講演(於京都市会議事堂)]『救済』5-9、12月20日

浮浪人の科学的研究[1915年11月15日京都慈善事業者大会講演]『救済研究』3-12、12月25日

1916(大正5)年

浮浪人の科学的研究『慈善』7-3、1月1日[「現代浮浪者の研究」と改題『続 現代社会問題の社会学的考察』収録]

万引の科学的研究『実業界』12-1~4、1月1日、2月1日、3月1日、4月1日

戦後ノ米国ニ於ケル欧州移民運動ト日本移民問題『経済論叢』2-2、3、2月1日、3月1日

戦後の日米移民問題『大阪毎日新聞[夕刊]』3月1~10日[『現代大家論集(第一輯)』(公益通信社編・刊、1916年9月15日)収録、1~3、7日付を『新聞集成大正編年史 大正五年度版 上』(明治大正昭和新聞研究会、1980年)収録]

浮浪人の科学的研究『教育学術界』32-6、3月1日

欧州戦争ト其主要ナル社会学的因果[「雑録」]『経済論叢』2-3、3月1日

世界的文化と民族的文化[講演抄]『基督教世界』1694、3月23日

現代農村と青年[講演]『経済時報』159、4月1日

現代文明の価値『中外日報』4月7、9、12日

丁稚制度は封建制度の遺物である『京都教育』268、4月10日

まるさす以後ノ人口論『経済論叢』2-5、5月1日[『現代人口問題』収録]

現代文明と淫売問題『大阪毎日新聞[夕刊]』5月6、7、9、11、13~19、22~25、27~31日、6月1日[『現代性慾生活問題』『続 現代社会問題の社会学的考察』収録、5月6、7、9、13~15、18、19、22、25日、6月1日付を『新聞集成大正編年史 大正五年度版 上』(明治大正昭和新聞研究会、1980年)収録]

社会衛生運動[談]『大阪朝日新聞』5月15日

経済上より見たる現代人の精神[1915年9月18日講演於神戸経済会第19回講演会]『神戸経済会講演集』第1号、神戸経済会、6月5日

文明と淫売婦『人道』134、6月15日

現前ノ大戦争ニ就テノ感想[「雑録」]『経済論叢』3-1、7月1日

欧州戦後ノ社会思潮ノ発展『国民経済雑誌』21-1~4、7月1日、8月1日、9月1日、10月1日

集団心理現象の概念及び本質『哲学研究』1-5~7、8月1日、9月1日、10月1日

戦後ノ人口増加政策『経済論叢』3-2、4、5、8月1日、10月1日、11月1日[『現代人口問題』収録]

お客に品物を買はせるには『実業界』13-4、10月1日

戦後の財政と金銀複本位制『大阪経済雑誌』24-10、10月25日

文化に伴ふ淫売を如何にすべきか『実業之横浜』13-11、12、11月1日、12月1日

我国農民問題の社会学的意義『新日本』6-11、11月1日

社会学的認識論『哲学研究』1-9、12月1日

原始宗教の研究『中外日報』12月2日

1917(大正 6)年

経済心理学ノ組織的研究『経済論叢』4-1~3、5、1月1日、2月1日、3月1日、5月1日

女二子ヲ生マス政策[「雑録」]『経済論叢』4-1、1月1日[『現代性慾生活問題』 『現代人口問題』収録]

宗教心の発生と其消長『中外日報』1月1、5日

ギリユシオン問題 熟練労働者と不熟練労働者との競争[「戦後は何うなるか」]『大阪毎日新聞』1月6日

新聞社の海外留学生[談]『大阪毎日新聞』1月11日

天鳥船『芸文』8-2、3、2月1日、3月1日[松本信広編『論集日本文化の起源 第三卷 民族学 I』(平凡社、1971年)収録]

参政権獲得とは何か『中外日報』2月23日

局外より見たる宗教界『中外日報』2月27日

戦後の銀問題『経済時論』1-3、3月1日

露西亞ノ国民経済ニ於ケル欧州的要素[「雑録」]『経済論叢』4-3、3月1日

土葬と火葬『無尽燈』22-3、3月1日

現代性慾生活の研究[講演大要於大谷大学]『中外日報』3月20、21、23、24、27日

「モノグラフィ」法論『国民経済雑誌』22-4~6、4月1日、5月1日、6月1日

ル・プレー派の家族論の発達『小学校』23-2~4、4月15日、5月1、15日[『続 現代社会問題の社会学的考察』収録]

移民ト米國ノ労働[「雑録」]『経済論叢』4-5、5月1日

講和と社会党及米國[「最近社会思潮」]『第三帝国』84、5月10日<他誌紙からの抄録、初出未詳>

ロツエの社会学的思想の批判的考察『ロツエ』京都哲学会編、東京宝文館、5月21日

米國ノ労働欠乏ト日本移民[「時事問題」]『経済論叢』4-6、6月1日

露西亞ニ於ケル資本主義ノ発達ノ特徴ト最近ノ大革命『経済論叢』5-1、3、5、6、6-1~3、5、6、7-2、7月1日、9月1日、11月1日、12月1日、1918年1月1日、2月1日、3月1日、5月1日、6月1日、8月1日

婦人運動と男女の差異『婦人雑誌』6-7、7月1日[『現代性慾生活問題』収録]

現代文化の特長[文責在記者]『六大新報』717、7月8日

婦人運動は大発展する『第三帝国』86、7月10日

文化上より観たる貧乏問題[文責在記者、布教師講習会講演]『六大新報』718、7月15日

ゆご・すらう民族運動[「雑録」]『経済論叢』5-2、3、8月1日、9月1日

科学的「アンケート」法論『国民経済雑誌』23-3～6、24-1、2、9月1日、10月1日、11月1日、12月1日、**1918年**1月1日、2月1日

露国官僚主義の起源発達並に破滅『経済時論』2-3、4、9月1日、10月1日

ミカイルロヴスキーの社会学説の創始的価値『哲学研究』2-10、11、3-2、4、10月1日、11月1日、**1918年**2月1日、4月1日

低能犯罪者『法政論叢』6、11月15日[『続 現代社会問題の社会学的考察』収録]

1918(大正 7)年

老人は禁物[「青年団」]『京都日出新聞』1月1日

犯罪ト社会生活『京都法学会雑誌』13-1、1月1日[『続 現代社会問題の社会学的考察』収録]

世界的大戦争と人口問題『経済時論』3-1、1月1日

独逸経済学会近況[「雑録」]『経済論叢』6-1～3、1月1日、2月1日、3月1日

人種競争の科学的考察『新日本』8-1、1月1日[「人種問題の社会学的考察」と改題『現代人心理と現代文明』収録]

現代性欲生活『太陽』24-1、2、1月1日、2月1日[『現代性慾生活問題』収録、さらに加筆・削除し「現代人の性欲生活」と改題『現代人心理と現代文明』収録]

現代の結婚『大阪毎日新聞』1月2、4、6、7日[(-)を『新聞集成大正編年史 大正七年度版 上』(明治大正昭和新聞研究会、1976年)収録]

都市測量『大阪朝日新聞[夕刊]』1月5～7日

労働者先づ自覚せよー而して労働団体を組織せよー[談「戦後の労働問題」]『大阪毎日新聞』1月12、13日[(-)を『新聞集成大正編年史 大正七年度版 上』(明治大正昭和新聞研究会、1976年)収録]

学者としてのレニン『大阪朝日新聞[夕刊]』2月12、16、18、19日[(-)、(三)～(五)を『新聞集成大正編年史 大正七年度版 上』(明治大正昭和新聞研究会、1976年)収録]

人種競争[研究報告]『日本社会学院年報』5-1・2・3、2月20日

[「討議」中の発言]『日本社会学院年報』5-1・2・3、2月20日

続独逸経済学会近況[「雑録」]『経済論叢』6-4、5、4月1日、5月1日

露西亜の民族的分裂『中外新論』2-4、4月1日

衣服の性欲的及び魔術的起源『芸文』9-5、6、9、5月1日、6月1日、9月1日[『現代人心理と現代文明』収録]

晩近の神秘主義『太陽』24-5、5月1日[「晩近神秘主義の研究」と改題『現代人心理と現代文明』収録]

成金の社会的時代的使命[「時論」]『基督教世界』1803、5月2日

近代思想が宗教に及ぼせる影響『日本社会学院年報』5-4・5、5月20日

露国ニ於ケル革命運動ノ発達『国民経済雑誌』24-6、25-1～3、6月1日、7月1日、8月1日、9月1日

都市計画『京都日出新聞』6月12、13日

知識階級と社会運動『大阪朝日新聞』6月24～29日[『現代智識階級運動と成金とデモクラシー』、『新

- 聞集成大正編年史 大正七年度版 上ノ下』(明治大正昭和新聞研究会、1984年)収録]
- 露国の革命と自由主義の発達『中外新論』2-7、8、7月1日、8月1日
- 現代文明と都市計画問題『新日本』8-8、8月1日[6「都市測量」を除き『現代人心理と現代文明』「現代文明と都市計画及び都市測量」第1～4節に収録]
- 現代社会に於ける演説の勢力-(社会心理学的研究)-『雄弁』9-9、8月1日[「現代文明国に於ける演説の勢力」と改題『現代人心理と現代文明』収録]
- 社会事業家に欠くべからざる二大要素[第16回内務省主催感化救済事業地方講習会講演「免囚保護事業の科学的考察」の抄録]『救済』8-8、8月20日
- 成金の国民的使命『大阪朝日新聞』8月30、31日、9月1～6、8日[『現代智識階級運動と成金とデモクラシー』、(一)のみ『新聞集成大正編年史 大正七年度版 中』(明治大正昭和新聞研究会、1975年)収録]
- 免囚保護問題に就て『法政論叢』15、8月30日[「免囚保護問題」と改題『現代社会問題の社会学的考察 続』収録]
- かんとト軌近ノ社会主義『経済論叢』7-3～6、9月1日、10月1日、11月1日、12月1日[「カントと軌近の社会主義雑録」]『軌近社会思想の研究』第1篇第2章に収録]
- チエク・スロヴァクの民族的運動『中外新論』2-10、10月1日
- 流行品を取扱ふ商人へ『京都の実業界』京都実業協会、10月31日
- 新しがる心の研究『雄弁』9-12、11月1日
- 独逸の革命『大阪朝日新聞』11月18～22日(『東京朝日新聞』11月24、25日、12月1～3日[(一)を『新聞集成大正編年史 大正七年度版 下』(明治大正昭和新聞研究会、1977年)収録])
- 新中産階級問題『名古屋新聞』11月23、25～28日【1 資本主義時代、2 新旧中産階級、3 郵便貯金の増加、4 特殊部落民問題、5 民本主義の大勢】[4 特殊部落民問題は沖浦和光編『水平＝人の世に光あれ』<思想の海へー解放と変革ー18>(社会評論社、1991年)収録]
- 国民同盟と人口問題『東方時論』3-12、12月1日[「国際連盟と人口問題」と改題『現代人心理と現代文明』収録]
- 孤児院の福音[「雑録」]『婦人雑誌』33-12、12月3日[『中外日報』から抄録]

1919(大正 8)年

- 露西亜の革命と独逸の革命『新小説』24-1、1月1日
- カントの歴史哲学『哲学研究』4-1、3、6、7、1月1日、3月1日、6月1日、7月1日
- *欧州の革命運動が我国に及ぼす影響『横浜貿易新報』1月1日
- 労働者階級の哲学『労働世界』4-1、1月1日[『日本評論』から抄録とある]
- ミール制度と露西亜の社会思想の発達『露西亜評論』2-1、3、1月1日、3月1日
- 戦後に於ける智識階級と労働者の合同運動『大阪朝日新聞』1月3、4日[「戦後英国に於ける知識階級と労働者の合同運動」と改題『現代智識階級運動と成金とデモクラシー』収録](『東京朝日新聞』1月9、10日、『新聞記事資料集成 労働編 第8巻』(大原新生社、1975年)収録)
- 戦後の社会問題『東京日日新聞』1月4～6日(戦後第一の大社会問題『大阪毎日新聞』1月11～14日)
- *緊急を要する社会問題 我が新中産階級の困憊[談]『大阪時事新報』1月6日[神戸大学「新聞記事文庫」収

録]

- 知識階級と労働者階級『横浜貿易新報』1月6～8日
- 現代無産者階級の発生『救済』9-1、1月20日
- 戦後独逸の経済的活動『大観』2-2、2月1日
- 労働運動の社会的欲求『日本評論』93、2月1日[植田好太郎編『労働問題講話』(日本評論社出版部、1919年7月15日)収録]
- デモクラシーと我国—社会学的考察—『大阪朝日新聞』2月23～27日、3月2～6日[『現代智識階級運動と成金とデモクラシー』、太田雅夫編『資料大正デモクラシー論争史 上巻』(新泉社、1971年)収録]
- 民本主義の發揮[大阪教会講演、文責在記者]『大阪講壇』219、3月1日
- 戦後の新社会と新文明『中外』3-3、3月1日
- 社会民本主義に過渡的と親和的との二あり『民本主義』1、3月1日
- 中等階級運動『社会及国体研究録』1-1～4、6、8、2-3、4、3月15日、4月15日、5月15日、6月15日、8月15日、10月15日[再掲載：2-3、4、1920年7月13日、9月4日]
- 軌近思潮と宗教々育『中外日報』3月19、20、22、25～27、29日
- 日本憲法の社会学的觀察『大阪毎日新聞』3月24、25、27、29～31日[「帝国憲法の社会学的觀察」と改題『現代智識階級運動と成金とデモクラシー』収録]
- 米国のI.W.W.運動の研究『経済論叢』8-4～6、4月1日、5月1日、6月1日
- 何故に国際労働法付議の日を待つて我移民問題の解決を謀らざりしか[「刻下の労働問題」]『大観』2-4、4月1日
- 現代文明と青年の指導『京都教育』13、4月10日
- 労働運動の法的欲求[「新時代建設の為に」]『法治国』52、4月10日
- 現代社会運動『雄弁』10-5、4月10日[『現代社会問題の社会学的考察』収録]
- *労働問題の霊的方面[談]『大阪時事新報』4月14日[「新聞記事資料集成 労働編 第1巻』(大原新生社、1975年)収録]
- 現代智識階級問題『大阪毎日新聞』4月30日、5月1、2、4～6、9～18日[「現代知識階級運動」と改題『現代智識階級運動と成金とデモクラシー』収録]
- 八月騒動と労働運動の発達『布教研究会講演集 第八回』本願寺教務部、5月1日
- *国際労働規約の労働観[談]『大阪新報』6月3日<神戸大学経済経営研究所「新聞記事文庫」所蔵>
- 我国今日の労働問題 其文化的意義『大阪朝日新聞』6月15～20日[「我国今日の労働運動の文化的意義」と改題『現代智識階級運動と成金とデモクラシー』、『新聞記事資料集成 労働編 第1巻』(大原新生社、1975年)収録]
- 法律ト現実生活[「資料」]『法学論叢』2-1、2、7月1日、8月1日
- 科学の破産[「毎日講座」]『大阪毎日新聞』7月28、29日
- 現代階級闘争思想の発達『改造』1-5、8月1日[「現代階級闘争の思想」と改題『現代社会問題の社会学的考察』収録]
- 知識階級と労働者階級『社会政策学会論叢 第12冊 婦人労働問題』同文館、10月25日

縦断組合の危険性『大阪朝日新聞』11月1～4日(『東京朝日新聞』11月3、5、7、10日[『新聞集成大正編年史 大正八年度版 下』(明治大正昭和新聞研究会、1981年)収録])

1920(大正9)年

- *婦人運動の文化的意義『大阪時事新報』1月1、2日<神戸大学経済経営研究所「新聞記事文庫」所蔵>
婦人運動の文化的意義『中外日報』1月21～23日
- 現代的温情主義『大阪朝日新聞』3月26～28、30、31日、4月1日(『東京朝日新聞』5月19～24日[『新聞集成大正編年史 大正九年度版 中』(明治大正昭和新聞研究会、1982年)収録])
『現代温情主義』と改題
『現代社会問題の社会学的考察』収録
- 序言、円谷弘著『我国資本家階級の発達と資本主義的精神』三田書房、5月13日<国会図書館所蔵版>
精神的創造或は発明の心理『改造』2-6、6月1日[「精神的創造或は発明の原理」と改題『現代社会問題の社会学的考察』収録]
- 『革命的サンヂカリズムの研究』に就いて『労働運動』6、6月1日
会社組織の改造『大横浜』17-6、6月5日
消費組合の社会的意義『大阪毎日新聞』6月9～12、15～19日[『現代社会問題の社会学的考察』収録]
近代思潮の神秘的傾向と児童の宗教教育『中外日報』6月18、19日
革命的サンヂカリズムの研究に就て『改造』2-7、7月1日
活動写真と変態少年[「最近の学説」欄]『変態心理』6-1、7月1日[『大阪毎日新聞』から抄録、初出未見]
軌近の歴史哲学と社会哲学『史林』5-3、4、7月1日、10月1日
活動写真は不良性を培養せず 低能なる少年に対して犯罪方法の暗示を与ふ『大横浜』17-7、7月5日
現代哲学と資本主義精神『解放』2-8、8月1日[『現代社会問題の社会学的考察』収録]
次は性欲文芸時代か—社会問題より何処へ—『日本一』6-8、8月1日
米国識者の排日論[談]『京都日出新聞』8月31日
群集運動の価値『大阪朝日新聞』9月20～25日[「群衆運動の文化的価値」と改題『続 現代社会問題の社会学的考察』収録]
温情主義の改造『大横浜』17-9、9月10日
近代労働者階級の哲学思潮『哲学研究』5-11、11月1日[『現代社会問題の社会学的考察』収録]
序論『階級問題』<日本社会学院調査部調査 現代社会問題研究 第20巻>米田庄太郎・松本潤一郎著、
冬夏社、11月22日

1921(大正10)年

- 労働者教育運動の軌近の発達『大阪毎日新聞』1月1～7日[『現代社会問題の社会学的考察』『新聞記事資料集成 労働編 第8巻』(大原新生社、1975年)収録]
現代社会の階級分析『改造』3-1、2、1月1日、2月1日[『現代社会問題の社会学的考察』収録]
現代社会問題の社会学的意義『大観』4-1、1月1日[『現代社会問題の社会学的考察』収録]

現代労働者に於る教育必要の自覚『大横浜』18-2、2月5日

現代文明国民の運命『京都日出新聞』2月6、7日[『続 現代社会問題の社会学的考察』収録]

協調主義労働組合 仏国黄色組合の発達『大阪朝日新聞』2月8～10、12～15日(『東京朝日新聞』2月13～19日)[(1)～(3)を『新聞集成大正編年史 大正十年度版 上』(明治大正昭和新聞研究会、1982年)収録][『現代社会問題の社会学的考察』収録]

協調主義労働組合に就ひて 仏国黄色組合の発達『日布時事』3月2～5、7日

現代デイレタチズム『中外日報』3月5、6、8～10日[「デイレタチズム」と改題『続 現代社会問題の社会学的考察』収録]

現代人心理と宗教及び音楽『大阪朝日新聞』5月28～31日、6月1日(『東京朝日新聞』6月12、14～18日)[『続 現代社会問題の社会学的考察』収録]

社会的法的経済学の考察(独逸経済学に於ける一新傾向)『経済論叢』12-6、13-4、6月1日、10月1日

桃太郎の文化発達史一考察『芸文』12-6、6月1日

流行の心理(承前)『時代と工芸』<山本文華堂発行>、6月25日<京大学・歴史館所蔵>[『染織と文様』改題後継誌、創刊号は未見]

Zokugo o takumi ni haigo suru koto[「Kokugo Chosa” ni Tsuite」]『ローマ字』16-8、8月1日

労働階級の文化『京都日出新聞』8月12日[『新聞記事資料集成 労働編 第1巻』(大原新生社、1975年)収録]

文化国民必滅の真理『六大新報』927、8月21日

労働者階級の文化的使命と教養『改造』3-11、10月1日[『文化と社会運動と宗教』収録]

協調主義労働組合 仏国黄色組合の発達『工場研究』3-30、10月25日

序論『婦人問題』<日本社会学院調査部調査 現代社会問題研究 第12巻>米田庄太郎・小林照郎著、冬夏社、10月25日

文化価値体系問題[第1回のタイトルのみ「文化価値体系」]『哲学研究』6-11、7-1、2、4、11月1日、**1922年**1月1日、2月1日、4月1日[麻生久編『新社会的秩序へ』(同人者書店、1922年6月23日)収録]

文化価値体系問題『教育論叢』6-6、12月1日[『哲学研究』6-11から転載]

リツケルトの価値体系[「説苑」]『経済論叢』13-6、14-2、3、12月1日、**1922年**2月1日、3月1日

1922(大正11)年

恋愛の文化哲学的考察『大観』5-1、1月1日[大幅に加筆して『恋愛と人間愛』収録]

宗教の文化敵対性と文化助長性『中外日報』1月11、12日[『文化と社会運動と宗教』収録]

現代婚姻に於ける恋愛外の要素『大阪毎日新聞』1月2、7～9日(『東京日日新聞』1月12～18日)[(一)、(完)を『新聞集成大正編年史 大正十一年度版 上』(明治大正昭和新聞研究会、1983年)収録、「婚姻の永続性」と題して「最近の学説」欄(『変態心理』9-3、1922年3月)に抄録]

現代生活と小売商人『大阪朝日新聞』1月15～17日[『現代生活と小売商人』<消費組合パンフレット1>(神戸購売組合、1922年5月20日)として刊。『朝日新年文集 大正十一年』(朝日新聞社、1922年)収録]

*今日の輿論に於ける暴力的要素『大阪時事新報』1月24～29日<神戸大学経済経営研究所「新聞記事文庫」所蔵>

現代人心理ノ病的方面(演説要旨)『神経学雑誌』21-8、6月5日

消費組合の社会的意義『工場研究』4-20、7月15日[『現代社会問題の社会学的考察』収録]

伝統派の社会連帯思想『経済論叢』15-4、5、10月1日、11月1日

1923(大正12)年

恋愛と人間愛『大阪朝日新聞』1月1～4日[『朝日新年文集1923』(朝日新聞社、1923年)収録]

精神分析と群集心理『改造』5-1、2、1月1日、2月1日

サン、シモンの社会改造哲学及び社会連帯思想『経済論叢』16-1、1月1日

社会学者の女人崇拜『女性改造』2-1、2、1月1日、2月1日[「コントの恋愛と彼の間人愛及び女人崇拜」と改題『恋愛と人間愛』収録]

宗教と近代の社会改造運動『中外日報』1月1、5日[『文化と社会運動と宗教』収録]

支那に於ける外国資本家の企業の発達と同国の将来『工業之大日本』20-1、1月15日[著者は「京大教授法学博士米田庄太郎」とある]

サン、シモン派の社会改造哲学及び社会連帯思想『経済論叢』16-3～6、17-4、3月1日、4月1日、5月1日、6月1日、10月1日

女子の自由『女性』3-4、4月1日

群集心理と精神分析『日本社会学院年報』10-3・4・5、4月

閉会の辞『日本社会学院年報』10-3・4・5、4月

コントの社会連帯思想『哲学研究』8-5、9-3、4、7、5月1日、1924年3月1日、4月1日、7月1日

恋愛至上主義と有島氏の情死[談、「女子教育者は何と見る」]『大阪毎日新聞』7月10日[『新聞集成大正編年史 大正十二年度版 中』(明治大正昭和新聞研究会、1985年)収録]

*震害の罹災者に対し救済の処置を誤るな[談]『大阪時事新報』9月10日<神戸大学経済経営研究所「新聞記事文庫」所蔵>

1924(大正13)年

独逸最近の社会学論『経済論叢』18-3、4、3月1日、4月1日

近世人恋愛観の一般的特質『女性』5-3、3月1日

フォンウイゼの社会学論(独逸最近の社会学論)『経済論叢』18-5、6、19-1、5月1日、6月1日、7月1日[『輓近社会学論』収録]

近世恋愛観の特質[「学芸」]『秋田魁新報』5月3、4、6、8、9、11、17、18、20、21、23、24、27日

フィアカントの社会学論(独逸最近の社会学論)『経済論叢』19-2～5、8月1日、9月1日、10月1日、11月1日[『輓近社会学論』収録]

1925(大正 14)年

ビオ・ソシヤル仮説の意義『経済論叢』20-1、1月1日

「創造の神」と「救済の神」『中外日報』1月1、4、6、7日

フツサールの現象学『経済論叢』20-2～4、21-4、5、6、22-2、3、2月1日、3月1日、4月1日、10月1日、11月1日、12月1日、**1926年**2月1日、3月1日

「純粹理性批判」に於ける「ゲマインシャフト」即ち相互作用の概念『社会学雑誌』10、2月1日

神秘主義『女性』7-2～4、2月1日、3月1日、4月1日

1927(昭和 2)年

ミルの社会学概念『経済論叢』24-3、3月1日

ミルの経済学概念『経済論叢』24-4、4月1日

ロッシヤー歴史経済学の根本思想とヘーゲル哲学『経済論叢』24-5、5月1日

ミルのエソロヂー論『経済論叢』25-1、7月1日

意味現実態『経済論叢』25-2、8月1日

ハイデッガーの関心論の基礎『経済論叢』25-4<田島博士還暦祝賀記念論文集>、10月1日

普遍化了解科学『経済論叢』25-5、11月1日

1928(昭和 3)年

ハイデッガーの関心論『経済論叢』26-1、1月1日

一般社会学の概念『経済論叢』27-1、7月1日[『輓近社会学論』収録]

特殊社会学の概念—ジメルの形式社会学概念の批判『経済論叢』27-2～4、8月1日、9月1日、10月1日[『輓近社会学論』収録]

1929(昭和 4)年

包括的社会学概念批判『経済論叢』28-1、1月1日[『輓近社会学論』収録]

総合社会学概念『経済論叢』28-2、3、2月1日、3月1日

ランゲの社会哲学的思想『第二期思想全集付録』5、春秋社、7月

限界経済学と制度経済学『経済論叢』29-2、8月1日

経済静学と経済動学『経済論叢』29-3～5、9月1日、10月1日、11月1日

貞操問題『改造』11-10、10月1日

1930(昭和 5)年

限界経済学『経済論叢』30-1、1月1日

数学的経済学の概念『経済論叢』30-3、3月1日

数学的経済学の論理的構造『経済論叢』31-1、2、7月1日、8月1日

米国文化社会学『経済論叢』31-3、4、9月1日、10月1日

1931(昭和6)年

数学的経済学の論理的構造の批判『経済論叢』32-3～5、3月1日、4月1日、5月1日

1932(昭和7)年

精神科学の新分類論吟味『経済論叢』34-1、1月1日

人間学的社会哲学『経済論叢』34-2、2月1日

社会理念とイデオロギー、ウトピー及びミートス『経済論叢』34-4、5、4月1日、5月1日

現代社会学の諸方針『社会学』1、5月13日

1933(昭和8)年

為替心理説の社会学的評価の基本的理論『経済論叢』36-2、2月1日

ドーマン先生『アイザック・ドーマン師追憶録』松島篤編、教会時報社、4月17日

為替心理説評価『経済論叢』36-4、6、4月1日、6月1日

1934(昭和9)年

マルクスの認識論原理(フョイエルバッハに関するテーゼに於ける)『経済論叢』38-1、1月1日

ゲマインシャフトの理念(法哲学の基本的一理念として)『法学論叢』30-6、31-6、6月1日、12月1日

1935(昭和10)年

第三史観の概念『経済論叢』40-2、3、2月1日、3月1日

第三史観の可能性『経済論叢』40-4、5、4月1日、5月1日

第三世界観的人格典型『経済論叢』41-2、8月1日

1936(昭和11)年

経済社会学の概念『経済論叢』42-1、1月1日

1937(昭和12)年

現代社会学に於けるパレート社会学の地位『経済論叢』44-5、年5月1日

社会的文化的變動の形式『經濟論叢』45-6、46-3～5、12月1日、**1938年**3月1日、4月1日、5月1日

1939(昭和 14)年

日本の学問の文化史的意義及び基本的諸典型『經濟論叢』48-1、1月1日

1941(昭和 16)年

我国社会学者の今日の急務『社会学』<日本社会学会年報>8、8月2日

3. 論集収録初出一覧

『現代性慾生活問題』中外新論社、1918年4月15日

1 現代性慾生活	『太陽』24-1、2、1918年1月1日、2月1日
2 現代文明と淫売問題	現代文明と淫売問題『大阪毎日新聞[夕刊]』1916年5月6、7、9、11、13～19、22～25、27～31日、6月1日
3 身分ある婦人の万引研究	万引の研究—身分ある婦人の万引—『大阪朝日新聞』1915年10月21～31日
4 女に子を生ます政策	女二子ヲ生マス政策『経済論叢』4-1、1917年1月1日
5 婦人運動と男女の差異	『婦人雑誌』6-7、1917年7月1日

『現代人心理と現代文明』弘文堂書房、1919年7月20日

1 新しい心及び愛新性の研究	1918年7月稿
2 現代文明国に於ける演説の勢力	現代社会に於ける演説の勢力『雄弁』9-9、1918年8月1日
3 流行心理の研究	
(付録)衣服の性的及び魔術的起源	『芸文』9-5、6、9、1918年5月1日、6月1日、9月1日
4 現代人の性慾生活	現代性慾生活『太陽』24-1、2、1918年1月1日、2月1日
5 現代文明国に於ける出生率減少の心理	
(付録)国際連盟と人口問題	国民同盟と人口問題『東方時論』3-12、1918年12月1日
6 現代文明国に於ける人口の都市集中の心理	
7 現代大都市の精神的及び経済的意義	大都市ノ精神的及び経済的意義『国民経済雑誌』19-3～5、1918年9月1日、10月1日、11月1日
8 現代文明と都市計画及び都市測量	現代文明と都市計画問題『新日本』8-8、1918年8月1日を第1～4節に収録
9 輓近神秘主義の研究	輓近の神秘主義『太陽』24-5、1918年5月1日
10 人種問題の社会学的考察	人種戦争の科学的考察『新日本』8-1、1918年1月1日

『現代知識階級運動と成金とデモクラシー』弘文堂書房、1919年8月1日

1 現代知識階級運動	現代知識階級問題『大阪毎日新聞』1919年4月30日、5月1、2、4～6、9～18日
2 知識階級と社会運動	『大阪朝日新聞』1918年6月24～29日
3 戦後英国に於ける知識階級と労働者の合同運動	『大阪朝日新聞』1919年1月3、4日
4 デモクラシーと我国	『大阪朝日新聞』1919年2月23～27日、3月2～6日
5 帝国憲法の社会学的考察	日本憲法の社会学的観察『大阪毎日新聞』1919年3月24、25、27、29～31日
6 我国今日の労働運動の文化的意義	我国今日の労働問題 其文化的意義『大阪朝日新聞』1919年6月15～20日
7 成金の国民的使命	『大阪朝日新聞』1918年8月30、31日、9月1～6、8日
付録 米国に於ける教員組合運動	1919年7月稿

『経済心理の研究』弘文堂書房、1920年7月1日

1 タールドの経済心理学	経済心理学ノ組織的研究『経済論叢』4-1～3、5、1917年1月1日、2月1日、3月1日、5月1日
--------------	---

2 経済発達階段心理化の研究	経済発達階段ノ心理化『国民経済雑誌』12-4~7、1912年4月1日、5月1日、6月1日、7月1日
3 原始経済生活と交換有無問題	原始社会ニ於ケル交換有無問題『国民経済雑誌』14-1~3、5、1913年1月1日、2月1日、3月1日、5月1日
付録 ターランドとベルグソン	『芸文』3-5、1912年5月1日

『現代社会問題の社会学的考察』弘文堂書房、1921年3月25日

1 現代社会の階級分析	『改造』3-1、2、1921年1月1日、2月1日
2 現代階級闘争の思想	現代階級闘争思想の発達『改造』1-5、1919年8月1日
3 現代社会問題の社会学的意義	『大観』4-1、1921年1月1日
4 現代社会運動	『雄弁』10-5、1919年4月1日
5 現代哲学と資本主義精神	『解放』2-8、1920年8月1日
6 近代労働者階級の哲学思潮	『哲学研究』5-11、1920年11月1日
7 精神的創造或は発明の原理	精神的創造或は発明の心理『改造』2-6、1920年6月1日
8 労働者教育運動の最近の発達	『大阪毎日新聞』1921年1月1~7日
9 消費組合の社会的意義	『大阪毎日新聞』1920年6月9~12、15~19日
10 現代温情主義	現代的温情主義『大阪朝日新聞』1920年3月26~28、30、31日、4月1日
11 協調主義組合=仏国黄色組合の発達	『大阪朝日新聞』1921年2月8~10、12~15日

『続 現代社会問題の社会学的考察』弘文堂書房、1921年7月25日

1 社会問題の流行と其の後の流行問題	1920年6月
2 ディレタンチズム	現代ディレタンチズム『中外日報』1921年3月5、6、8~10日
3 群衆運動の文化的価値	群衆運動の価値『大阪朝日新聞』1920年9月20~25日
4 現代文明と淫売問題	『大阪毎日新聞[夕刊]』1916年5月6、7、9、11、13~19、22~25、27~31日、6月1日
5 女の万引の研究	万引の研究—身分ある婦人の万引—『大阪朝日新聞』1915年10月21~31日
6 低能犯罪者	『法政論叢』6、1917年11月15日
7 現代浮浪者の研究	浮浪人の科学研究『慈善』7-3、1916年1月1日
8 免囚保護問題	免囚保護問題に就て『法政論叢』15、1918年2月1日
9 犯罪と社会生活	犯罪ト社会生活『京都法学会雑誌』13-1、1918年1月1日
10 現代文明国民の運命	『京都市出新聞』1921年2月6、7日
11 現代都市計画と都市測量	1918年6月8日京都市公会堂落成記念講演会
12 ル・プレー派の家族論の発達	『小学校』23-2~4、1917年4月15日、5月1、15日
13 婦人運動の根本問題	『大阪毎日北陸講演集』毎日新聞社、1908年11月25日
付録 現代人心理と宗教及び音楽	『大阪朝日新聞』1921年5月28~31日、6月1日

『現代人口問題』弘文堂書房、1921年8月10日

1 現代文明国に於ける人口出生率減少及び都市集中の傾向	
5 マルサス以後の人口論	『経済論叢』2-5、1916年5月1日
4 女に子をします政策	『経済論叢』4-1、1917年1月1日
3 人口動態平行法則論	『国民経済雑誌』18-5、6、1915年5月1日、6月1日
2 戦後ノ人口増加政策	『経済論叢』3-2、4、5、1916年8月1日、10月1日、11月1日
6 経済的進化と人口法則	『経済論叢』1-4、6、1915年9月1日、12月1日

『文化と社会運動と宗教』<中外叢書 第3編>中外出版、1923年5月1日

宗教の文化敵対性と文化助長性	『中外日報』1922年1月11、12日
宗教と近代の社会改造運動	『中外日報』1923年1月1、5日

労働者階級の文化的使命と教養	『改造』3-11、1921年10月1日
----------------	---------------------

『恋愛と人間愛』弘文堂書房、1923年6月1日

1 恋愛と人間愛	『大阪朝日新聞』1923年1月1～4日の趣旨に基づき、新たに書下したもの
2 コントの恋愛と彼の人間愛及び女人崇拜	社会学者の女人崇拜『女性改造』2-1、2、1923年1月1日、2月1日
3 恋愛の文化哲学的考察	『大観』5-1、1922年1月1日を大幅に加筆したもの

『晩近社会学論』<社会学叢書 第1冊>関書院、1948年8月1日

社会学の観念の批判及樹立	『日本社会学院年報』1-4・5、1914年6月23日
フォンウイゼの社会学論	『経済論叢』18-5、6、19-1、1924年5月1日、6月1日、7月1日
フィアカントの社会学論	『経済論叢』19-2～5、1924年8月1日、9月1日、10月1日、11月1日
一般社会学の概念	『経済論叢』27-1、1928年7月1日
特殊社会学の概念—ジムメル形式社会学概念の批判	『経済論叢』27-2～4、1928年8月1日、9月1日、10月1日
包括的社会学概念批判	『経済論叢』28-1、1929年1月1日